

■ ファンドの目的

MSCI-KOKUSAI指数（円ベース・為替ヘッジあり）（対象株価指数）に連動する投資成果を目指します。

■ MSCI-KOKUSAI指数（円ベース・為替ヘッジあり）

MSCIが開発した、日本を除く先進国で構成された浮動株数ベースの、ヘッジコストを考慮して円換算した時価総額株価指数（配当込み）です。

■ 運用実績

運用実績の推移

(日次)



騰落率	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
基準価額（分配金再投資）	-8.3%	-7.3%	-4.2%	10.6%	35.9%	94.8%
対象指数	-8.2%	-7.1%	-4.0%	11.1%	37.0%	99.1%

(設定来 = 2017年12月7日以降)

・対象指数は、設定日当日の基準価額に合わせて指数化しております。

・基準価額（分配金再投資）の推移および騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

・騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

■ 資産内容

国・地域別配分	純資産比	業種別配分	純資産比
アメリカ	75.3%	半導体・半導体製造装置	11.3%
イギリス	4.2%	銀行	6.8%
カナダ	3.9%	ソフトウェア	6.5%
スイス	2.9%	インタラクティブ・メディアおよびサービス	5.6%
ドイツ	2.7%	コンピュータ・周辺機器	5.4%
その他の国・地域	13.4%	その他の業種	64.0%
その他の資産	0.3%	その他の資産	0.3%
合計（※）	-	合計	100.0%

資産構成	
株式	99.7%
その他の資産	0.3%

実質外貨比率	
	-8.8%

ポートフォリオ特性値	
配当利回り(年率)	1.7%
配当利回り(年率)(為替ヘッジ後)	-1.0%

・配当利回りは、株式部分のみをポートフォリオとした場合の利回り、組入銘柄の配当利回り（課税前、実績配当ベース）を加重平均して算出しております。
・配当利回り（為替ヘッジ後）は、為替ヘッジプレミアム/コストを反映し、表示しています。

組入銘柄数：1,133 銘柄

組入上位10銘柄	業種	国・地域	純資産比
NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	アメリカ	5.5%
APPLE INC	コンピュータ・周辺機器	アメリカ	4.9%
MICROSOFT CORP	ソフトウェア	アメリカ	3.4%
AMAZON.COM INC	大規模小売り	アメリカ	2.6%
ALPHABET INC-CL A	インタラクティブ・メディアおよびサービス	アメリカ	2.2%
ALPHABET INC-CL C	インタラクティブ・メディアおよびサービス	アメリカ	1.8%
BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	アメリカ	1.8%
META PLATFORMS INC-CLASS A	インタラクティブ・メディアおよびサービス	アメリカ	1.6%
TESLA INC	自動車	アメリカ	1.4%
JPMORGAN CHASE & CO	銀行	アメリカ	1.0%
合計			26.2%

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。 ※先物の建玉がある場合は合計欄を表示していません。 ・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・純資産比は、当ファンドの投資対象であるマザーファンドおよび当ファンドが保有する株式から算出しております。

・追加設定の計上タイミングとファンドが購入する投資対象資産の計上タイミングのずれにより、純資産に対する投資対象資産の合計比率が100%を超える場合があります。

■ 投資リスク

当ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、連動対象である株価指数の変動、組入株式の価格の下落、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、市場取引価格または基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。投資信託説明書は、当社インターネットホームページでご覧いただけます。

■ 当ファンドに係る手数料・費用について

直接的にご負担いただく費用

〈取引所を通してお取引をされる場合に直接ご負担いただく費用〉

● 売買手数料 市場を通して売買される場合、販売会社が独自に定める金額がかかります。

〈設定・換金される場合に直接ご負担いただく費用〉

● 購入時手数料 ファンドの追加設定のお申込みの際には、販売会社が独自に定める額をご負担いただけます。

● その他の費用 購入価額は、基準価額に100.10%以内（2025年11月25日現在100.05%）の率を乗じた価額となります。

したがって、購入時には、基準価額に0.10%以内（2025年11月25日現在0.05%）の率を乗じて得た額を1口あたりに換算して、購入する口数に応じてご負担いただけます。

● 信託財産留保額 換金時に、基準価額に0.10%以内（2025年11月25日現在0.05%）の率を乗じて得た額を1口あたりに換算して、換金する口数に応じてご負担いただけます。

● 換金時手数料 ファンドを換金される際には、販売会社が独自に定める額をご負担いただけます。

* 上記の売買手数料、購入時手数料、換金時手数料は販売会社ごとに手数料率が異なりますので、その上限額を表示することができません。

信託財産で間接的にご負担いただく費用

● 運用管理費用（信託報酬） ファンドの純資産総額に、年0.187%（税抜年0.17%）以内（2025年11月25日現在、年0.187%（税抜年0.17%））の率を乗じて得た額①に、有価証券の貸付を行なった場合は、日々、その品貸料の44%（税抜40%）以内の額から、当該貸付に係る事務の処理を第三者に委託した場合に要する費用を控除した額②を加算した額が、お客様の保有期間に応じてかかります。ただし、①により計算した額（税抜）に、②により計算した額（税抜）を加えた額は、ファンドの純資産総額に年0.25%の率を乗じて得た額を超えないものとします。

● その他の費用・手数料 ◆ 対象株価指数に係る商標使用料（2025年11月25日現在）

ファンドの純資産総額に対し、年0.055%（税抜年0.05%）以下の率を乗じて得た額とします。

◆ ファンドの上場に係る費用（2025年11月25日現在）

・ 追加上場料：追加上場時の増加額（毎年末の純資産総額について、新規上場時および新規上場した年から前年までの各年末の純資産総額のうち最大のものからの増加額）に対して、0.00825%（税抜0.0075%）。

・ 年間上場料：毎年末の純資産総額に対して、最大0.00825%（税抜0.0075%）。

◆ 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、有価証券の貸付に係る事務の処理に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等。

※これらは、ファンドから支払われます。（これらの費用等は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。）

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

■ MSCI-KOKUSAI指数の著作権等について ■

「MSCI-KOKUSAI指数」は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

ご注意事項等

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。ご購入（追加設定）の際には、投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社【ファンドの運用の指図を行なう者】

<受託会社> 野村信託銀行株式会社【ファンドの財産の保管および管理を行なう者】

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

☆ サポートダイヤル ☆ 0120-753104（フリーダイヤル）

<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

☆ インターネットホームページ ☆ <https://www.nomura-am.co.jp/>

◆ 設定・運用は

NOMURA 野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

加入協会：一般社団法人資産運用業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会